

青年技術士交流委員会 公開講演会

「技術士・技術士補による知的書評合戦ビブリオバトル」

青年技術士交流委員会では、例年、技術士の知名度向上や一般の方々との交流を目的とした公開型講演会を行なっています。

今年は、令和6年1月13日(土)に「技術士による知的書評合戦ビブリオバトル」を開催致しましたので、その内容をご報告致します。



写真-1 ビブリオバトル会場の様子

1. 公開講演会の概要

ビブリオバトルは、発表者がお勧めの本を持ち寄って紹介し、イベント参加者全員で「一番読みたくなったチャンプ本」を投票により決定するコミュニケーションゲームです。発表者は、制限時間5分で本の魅力を紹介し、その後に3分の質疑応答を行います。

本講演会では、紹介する本のテーマを「自分の人生がキラキラする(輝く)ための転機になった本」とし、技術士・技術士補の発表者が本を読んで考え方や気づきを得られた話題を紹介しました。

●日時：令和5年1月13日(土)13:00～14:40

●場所：紀伊國屋書店札幌本店 1階インナーガーデン
札幌市中央区北5条西5丁目7番地

●発表者参加人数：5名

2. ビブリオバトルの報告

イベントでは優勝をかけ、20代から50代の多様な年代の技術者が人生の転機を熱く語り、白熱した舌戦が繰り広げられました。

私も現地で参加しましたが、発表者がプレゼンの構成や話し方などで、本の魅力を参加者にいかに伝えるか工夫する様子が見られ、プレゼンスキル向上の勉強にもなりました。

各発表後の質疑応答では、一般聴講者や技術士仲間から多くの質問が飛び交いました。今回は人生がテーマだけあって、発表者と同年代の方からの共感のコメントや質問が多かったです。どの質疑に対しても、発表者は普段の仕事で見せるような的確で分かりやすい内容で解説しており、技術士としてのプレゼンテーション力の高さが垣間見えました。

各発表者の本の紹介と質疑応答の後には、イベント参加者全員による投票が行われ、5名の発表者の中から、なんと私(丸山技術士)が優勝となりました。景品として素敵な多機能ペンを頂きました。



写真-2 優勝を飾った丸山技術士



写真-3 人生が楽しくなる仕掛けを考える太田技術士



写真-4 やりがいについて語る正田技術士補



写真-5 40歳の壁の乗り越え方を熱弁する藤井技術士



写真-6 人生100年時代について語る小澤技術士

ここで、発表された本を以下に紹介します。いずれも興味深い内容となっていますので、手に取って読まれてみてはいかがでしょうか。

- ・丸山緑 技術士(当委員会幹事)★優勝！
『いろいろ いろんな かぞくの ほん』
- ・太田真吾 技術士(当委員会副委員長)
『仕掛け学』
- ・正田遼平 技術士補(当委員会幹事)
『やりたいことの見つけ方』
- ・藤井貴弥 技術士(当委員会委員長)
『40歳の壁をスルッと越える人生戦略』
- ・小澤正志 技術士(技術者のミライ研究委員会代表)
『人生は「2週目」からが面白い』

また、今回は技術士について紹介するコーナーを新たに設け、高橋技術士から「技術士の仕事内容」や「技術士になるまでの仕組み」が紹介されました。



写真-7 技術士について紹介する高橋技術士

3. 終わりに

本講演会では、紀伊國屋書店様へご来店された一般の方も立ち寄られて参加して頂き、技術士の知名度向上にも貢献できたかと思えます。一般の方が集まる貴重な場所をご提供頂いた紀伊國屋書店様に、この場を借りて感謝申し上げます。

北海道本部の青年技術士交流委員会では、メンバーと共に楽しみながら、今後もますます人とのつながりを大切にし、科学技術と地域との橋渡し役として活動をしていければと思います。